

「中間取りまとめ」の構成案

国の行政機関の定員の純減に関する「行政減量・効率化有識者会議」の3月末までの検討状況について同会議として中間取りまとめを行い、公表する。

構成(案)

1 はじめに

※ 会議の開催経緯、中間取りまとめの位置付け等について簡潔に記載

2 国の行政機関の定員純減のための取組事項について

(1) 1月6日の検討要請事項

農林統計関係、食糧管理関係、森林管理関係 (3/10)

国立高度専門医療センター関係、ワーク・労働保険(労災)関係、行刑施設関係 (3/16)

社会保険庁関係、北海道開発関係 (3/22)

※ 事項ごとに、各省ヒアリングにおける会議の指摘事項を中心に整理・記述。事項ごとに今後の方向性を明示

(2) 2月10日の追加検討要請事項

登記・供託関係、国有財産管理関係、官庁営繕関係、国土地理院関係、自動車登録関係、
気象庁関係

※ 事項選定の考え方と各事項の内容を記載 (4月以降、ヒアリングを実施)

※ 併せて、スリム化の取組等についての報告を求めた4事項(防衛施設関係、国税関係、
特許関係、空港整備関係)についての報告 (3/22) の内容等を簡潔に記載

(3) 地方支分部局等の見直し及びIT化による業務のスリム化

※ 総務省(行政管理局)からの報告 (3/22) の内容及び会議の指摘事項を簡潔に記載

3 配置転換・採用抑制等の枠組みについて

※ 行革事務局からの報告 (3/16) の内容及び会議の指摘事項を簡潔に記載

4 今後の検討に向けて

※ 上記2及び3のそれぞれについて、今後の検討の大きな方向性と検討スケジュールを示す。国民の意見募集の実施等により、透明性の確保にも留意する旨記述。